

# 定 例 監 査 結 果 報 告 書

- 1 監査対象部署 教育委員会事務局 未来の教育課，教育庶務課
- 2 監査実施日 令和3年1月25日
- 3 監査実施場所 監査委員室
- 4 監査の範囲 令和2年度の財務に関する事務及び事業の管理全般
- 5 監査の執行者 監査委員 小栗 巖  
監査委員 表 靖二

## 6 監査の実施手続

あらかじめ必要と認めた事項を記した監査資料，関係する管理資料，申請書類及び執行手続書類並びに台帳等の提出を求め，事務局職員により，その内容の閲覧，帳簿突合，質問等の予備監査を行った。

また，監査当日は，教育委員会事務局次長ほか関係職員の同席の下，所属長から監査資料に基づき事務事業の執行状況等を聴取するとともに，質疑を交わした。

## 7 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が，関係法令に基づき適正かつ効率的，合理的に行われているかを主眼として，監査を実施した。

監査の主な着眼点は，次のとおりである。

- (1) 収入及び支出事務は関係法令等に基づき適正に行われているか。
- (2) 契約事務は関係法令等に基づき適正に行われているか。
- (3) 財産の管理は適正に行われているか。
- (4) 施設の維持管理は適正に行われているか。
- (5) 公金の取り扱いは適正に行われているか。
- (6) 前回の監査で指摘した事項は適正に改善されているか。

## 8 監査の結果

予算執行状況，財産の管理状況，事務事業の管理状況，安全対策及び前回指摘事項の項目については，おおむね良好に執行がなされているものと認められた。事務処理上にわたる注意事項については，監査の過程において当事者に指導したので本書には省略した。

## 9 監査の結果に添える意見

<未来の教育課>

文部科学省が示すG I G Aスクール構想により，小松市では情報通信ネットワーク環境が整備され，既にタブレット端末がすべての小中学生に一人1台配備されている。

ハード面において，数年後には一斉に端末の更新が必要となることを見据え，段階的な更新など今後の計画を立てられたい。ソフト面においては，I C T環境が日常のものとなることにより，セキュリティーに関する危険性やネットによるいじめなどが懸念される。子ども達がI C Tを安全かつ適切に使いこなせるよう情報活用能力の育成に努められたい。

また，教育現場においてもI C T教育を支える体制の整備を一層推進し，子ども達の創造性，社会で活躍する力が育まれることを望むものである。

<教育庶務課>

小中学校に配置されている重要物品の管理について、文書による照会確認が行われているが、形骸化することがないように実地検査や画像によるデータ管理など、より内部牽制を働かせる仕組みづくりに努められたい。

# 定 例 監 査 結 果 報 告 書

- 1 監査対象部署 議会事務局
- 2 監査実施日 令和3年1月25日
- 3 監査実施場所 監査委員室
- 4 監査の範囲 令和2年度の財務に関する事務及び事業の管理全般
- 5 監査の執行者 監査委員 小栗 巖  
監査委員 表 靖二

## 6 監査の実施手続

あらかじめ必要と認めた事項を記した監査資料，関係する管理資料，申請書類及び執行手続書類並びに台帳等の提出を求め，事務局職員により，その内容の閲覧，帳簿突合，質問等の予備監査を行った。

また，監査当日は，議会事務局長ほか関係職員の同席の下，所属長等から監査資料に基づき事務事業の執行状況等を聴取するとともに，質疑を交わした。

## 7 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が，関係法令に基づき適正かつ効率的，合理的に行われているかを主眼として，監査を実施した。

監査の主な着眼点は，次のとおりである。

- (1) 収入及び支出事務は関係法令等に基づき適正に行われているか。
- (2) 契約事務は関係法令等に基づき適正に行われているか。
- (3) 財産の管理は適正に行われているか。
- (4) 施設の維持管理は適正に行われているか。
- (5) 公金の取り扱いは適正に行われているか。
- (6) 前回の監査で指摘した事項は適正に改善されているか。

## 8 監査の結果

予算執行状況，財産の管理状況，事務事業の管理状況，安全対策及び前回指摘事項の項目については，おおむね良好に執行がなされているものと認められた。事務処理上にわたる注意事項については，監査の過程において当事者に指導したので本書には省略した。

## 9 監査の結果に添える意見

<議会事務局>

議会中継の配信について，映像機器等の更新を検討しているとのことであるが，選定にあたっては柔軟な発想を取り入れながら研究されたい。また，リアルタイムでの音声文字化の実施など様々な方法についても研究し，傍聴者の利便性向上に繋げられたい。